

# ごみの減量化にご協力ください

町から排出されるごみの量が年々増加しています。\*平成22年度中は、五霞町全体で約3,315トンのごみが排出され、1人1日当たりになると約952gが排出されたこととなります。

みなさんが排出した燃えるごみは、焼却施設において焼却され、最終処分場へ埋立処分されています。缶類、びん、ペットボトル等の資源物は、リサイクル施設において破砕、圧縮等の処理を行い、再資源化されています。

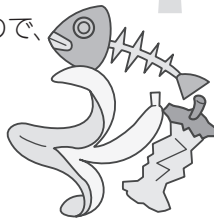
町では、このようなごみ処理を行うため、\*平成22年度で85,136千円を負担しています。みなさんには、ごみの減量化にご協力をお願いします。

※環境省「一般廃棄物処理実態調査」から

## 家庭で取り組むことができるごみの減量化対策

### 1 生ごみを減量化しましょう

生ごみの70~80%が水分といわれています。生ごみを出す時には、水分をよく切り、さらに、天日干しすることにより減量することができます。コンポストや生ごみ処理機を使用すると生ごみが肥料として使用できるので、ごみの減量化につながります。



### 2 食べ残しをなくしましょう

食べられる分だけ料理して、できるだけ食べ残しをなくしましょう。

### 3 使えるものは使用しましょう

野菜の皮などは生ごみとして捨ててしまうのではなく、できるだけ料理に使いましょう。また、詰め替えができるものは、詰め替え用商品を購入しましょう。



### 4 3Rに取り組みましょう

#### Reduce (リデュース)

エコバックなどを利用して、できるだけレジ袋をもらわないようにしましょう。

#### Reuse (リユース)

壊れてしまったら捨ててしまうのではなく、修理して使い続けましょう。

#### Recycle (リサイクル)

ごみとして捨ててしまうのではなく、資源物は資源物として活用しましょう。



### 資源物の回収にご協力ください

みなさんの家庭から出された資源物(紙類、びん類、ペットボトル及び缶類)は資源物として売却され、売却された代金はごみ収集やごみ処理などの費用に充てられています。

資源物は、集積所に出すほかに、地域で行っている集団回収(廃品回収)に出すこともできますので、回収にご協力ください。

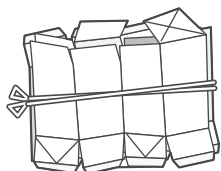
資源ごみ集団回収登録団体には、さしま環境管理事務組合から回収量に応じて、1kg当たり5円の補助金が交付されます。集団回収の登録方法など詳細は、生活環境Gまでお問い合わせください。

### 衣類の拠点回収の実施について

現在、町では衣類を可燃ごみとして回収し、焼却処分しています。しかし、衣類は再資源化することができる大切な資源物です。そこで、町では平成25年度、衣類の拠点回収を実施する予定です。詳細が決定しましたら、広報紙及び町ホームページ等により周知しますのでご協力ください。

### 牛乳パックを可燃ごみとして出していませんか?

牛乳パックは資源物なので、切り開いて水洗いをし、乾燥させてから紙類として毎月第2火曜日にごみ集積所へ出ししましょう。



お問い合わせ:建設環境課 生活環境G ☎84-3618(直通)